

第17期第1四半期業績のご報告
(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

平成24年 11月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第一四半期における時間貸し駐車場業界は競合との競争激化による駐車料金の値下げや上限料金設定などの広がりにより厳しい環境となりましたが、コスト削減及び専任担当による直営駐車場の収益改善策を継続的に実施し、CPシステム運営事業では、売上高 639,310 千円(前期比 105%)となりました。CPシステム販売管理事業においては、コンサルティング営業の更なる推進と他社メンテナンス依頼先の獲得に注力致しました。その結果、売上高 506,849 千円(前期比 103%)となりました。

プロパティマネジメント事業は、全国の物件を集中管理する事により、維持管理の効率化と満室経営に努め、売上高 72,220 千円(105%)となりました。

分譲マンション事業においては、販売スキルの高い社員を増員する事により、顧客対応能力の向上に努め、売上高 84,923 千円(前期比 141%)となりました。

その結果、当四半期に於ける売上高は 1,303,361 千円(前期 106%)と堅調に推移致しました。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

事業区別	金額	前年比
CPシステム運営事業	639,310 千円	105%
CPシステム販売管理事業	506,849 千円	103%
プロパティマネジメント事業	72,220 千円	105%
分譲マンション事業	84,923 千円	141%
その他	59 千円	5%